

平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【大賞】

団体名称	小浜島ばあちゃん合唱団 ～K B G 8 4～
主な活動地域	小浜島
設立年月日	1997年（平成9年）
活動人数	37名
代表者名	土田 喜久男
連絡先	090-2713-4553
活動概要	<p>80歳以上の女性で構成される合唱団で、月1回の食事会と歌や踊りの練習、年1回の発表会を行っている。K G B 8 4というユニット名でメジャーデビューを果たし、テレビ番組や映画にも出演するなど、オバアの元気を日本、世界に発信している。観光振興、地域活性化に貢献するとともに、全国各地で84という名称のついた高齢グループが誕生するなど、他地域へも影響を与えている。</p>



平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【特別賞】

団体名称	久米島ホテルの会
主な活動地域	久米島町
設立年月日	1994年（平成6年） ※2004年（平成16年）名称変更
活動人数	68名
代表者名	島村 一司
連絡先	098-896-7100
活動概要	<p>ホテルを取り巻く自然環境の保護・保全のための各種啓発活動及び他団体が実施する関連行事への協力。①浦地川の再生、②ホテルが減少している河川環境の復元、③ホテル及びホテルに繋がる小動物の保護と生息環境の調査研究及び情報収集、④会誌の発行、地域への情報発信等に取り組んでいる。⑤久米島の自然環境を次世代に引き継ぐとともに、各種体験活動を通じた青少年健全育成を目的として環境省のこどもホタルレンジャーの活動を支援している。</p>



ビオトープづくり



サンゴ学習会



ナイトウォーク



立神海岸清掃クリーンアップ

平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【特別賞】

団体名称	日本郵便株式会社 沖縄支社
主な活動地域	沖縄県全域
設立年月日	2007年（平成19年）
活動人数	約3,700名
代表者名	支社長 本間 裕二
連絡先	098-865-2248 (経営管理本部 経営管理部 屋宜 宣隆)
活動概要	<p>「そばにいるからできることがある」をスローガンに地方創生、地域貢献のため郵便局ネットワークを活用して、様々な取り組みを実施している。</p> <p>(具体的な取り組み事例)</p> <p>地域見守り活動、「子ども110番」活動への協力、災害時の被災者支援、郵便ポストを活用した防災意識の啓発や観光・防災情報サービスの提供、離島応援イベントの開催、認知症高齢者等への取組、各地域でのクリーンアップ作戦等への参加。</p>



平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【奨励賞】

団体名称	津堅構造改善センター 津堅みやらび
主な活動地域	津堅島
設立年月日	1988年（昭和63年）
活動人数	5名
代表者名	東松根 信子
連絡先	098-978-7568
活動概要	<p>津堅島の農水産物を活用した加工品の製造、販売。 津堅構造改善センターを活動拠点として、地域食材を活用した食事を提供し、地域のPR活動に貢献。 沖縄県が実施する沖縄離島体験交流促進事業や沖縄離島観光・交流促進事業の受け入れにも協力。 ほか、要望に応じて津堅島の体験事業や講習等を行っている。</p>



離島体験者の自転車
(レンタルサイクル)

津堅構造改善センター



津堅にんじんの収穫体験



(チャンプルー市場にて)

津堅にんじんドレッシングの販促活動



津堅にんじん しりしり

平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【奨励賞】

団体名称	南風原町字山川 南山会
主な活動地域	南風原町字山川区内
設立年月日	1977年（昭和52年）
活動人数	111名
代表者名	宮城 勝
連絡先	098-889-4429（山川区長 神里 守）
活動概要	<p>山川区でソフトボールリーグの運営を行い、会員相互の健康増進と親睦を深めるとともに、地域活動への積極的な参加、子どもたちの健全育成に寄与するなど、地域との連携を図っている。同会の活動の貢献もあり、所在する山川区の自治会加入率は借家も含め全体で92%、一戸建て住宅においては99%の高い加入率を達成している。</p>



平成29年度 沖縄県地域づくり団体表彰 受賞者概要 【奨励賞】

団体名称	久米島ドリー部チャレンジ
主な活動地域	久米島町
設立年月日	2017年（平成29年）
活動人数	58名
代表者名	儀間 一美
連絡先	098-894-6488 (久米島しまぐらしコンシェルジュ：地域おこし協力隊 岩崎 いずみ)
活動概要	<p>人口減少に歯止めをかけるには、「すべての世代が生き生きと暮らせるまちづくり」に取り組む必要がある。それを行政のみに任せるのではなく、町民が自分たちでできることをやっいてこうという想いで6つの住民チームが誕生。第2次久米島町総合計画「夢つむぐ島」の“夢実現のため、部活動のように楽しく取り組む”をスローガンとして、“久米島ドリー部チャレンジ”と名付けた。</p> <p>行政・議会も加わり、それぞれの立場での活動と定期的な情報共有のための会議を行っている。</p>

